

## (5) 受講生によるアンケート評価

### ◎「保育系学部生のための食育フィールド科学演習」アンケート集計結果

受講者数：計 38 名

#### I 本取組に関する共通の質問

##### I-1【属性について】

##### I-1-1) 所属大学・学部（コース等）

- 東洋英和女学院大学 人間科学部 保育こども学科：31名
- 帝京科学大学 こども学部 児童教育学科 小・幼コース：7名

##### I-1-2) 学年

- 1年次生：該当者なし
- 2年次生：15名 (39.5%)
- 3年次生：21名 (55.3%)
- 4年次生：2名 (5.3%)

##### I-1-3) 性別

- 男性：3名 (7.9%)
- 女性：35名 (92.1%)

##### I-1-4) この演習以外に、これまでにフィールドを利用した授業を受けた経験があるか ある：3名 (7.7%), ない：35名 (89.7%)

##### I-1-5) それほどの時期か(複数可)

- 大学：2名
- 中学校：該当者なし
- 高校：該当者なし
- 小学校：1名

##### I-2【この授業に参加するにあたっての情報入手について】

##### 授業のことを、何を通して知ったか(複数可)

- ガイダンス：32名
- ネット：該当者なし
- パンフレット：該当者なし
- その他：3名
- 先輩から：3名

### I-3 【この授業に参加した理由について】

#### I-3-1) 最も強い動機は？

- 自大には無い授業科目だから：20名 (52.6%)
- 体験学習だから：10名 (26.3%)
- 単位が取得できるから：1名 (2.6%)
- 現在の志望分野に関係するから：5名 (13.2%)
- 食と農について学べるから：1名 (2.6%)
- 広い知識を得たいから：該当者なし
- 他大学のことを知りたいから：1名 (2.6%)
- 他大学の学生と交流できるから：該当者なし
- 友人が参加するから：該当者なし
- おもしろそうだから：該当者なし
- その他 (自由記述)：該当者なし

#### I-3-2) 二番目に強い動機は？

- 2名 (5.3%)
- 17名 (44.7%)
- 該当者なし
- 6名 (15.8%)
- 4名 (10.5%)
- 3名 (7.9%)
- 該当者なし
- 該当者なし
- 該当者なし
- 6名 (15.8%)
- 該当者なし

### I-4 【広島大学で授業を受けた感想】

#### I-4-1) 今回受講したフィールド教育に類する授業は、自大学にはない科目・内容だった

- そう思う：31名 (81.6%)
- 類する科目がある：1名 (2.6%)
- わからない：6名 (15.8%)

#### I-4-2) 他大学の先生の授業を受講できて良かった

- 強くそう思う：20名 (52.6%)
- まあまあそう思う：18名 (47.4%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- 全く思わない：該当者なし

### I-5 【他大学の学生との交流等について】

#### I-5-1) 今回の授業の受講者数 (30名) は、

- 多すぎる：8名 (21.1%)
- 丁度良い：30名 (78.9%)
- 少なすぎる：該当者なし

#### I-5-2) 他大学の学生と同じ授業を受けたことについて

- 大変良かった：24名 (63.2%)
- まあまあ良かった：14名 (36.8%)
- あまり良くなかった：該当者なし
- 悪かった：該当者なし

#### I-5-3) 他大学の学生と交流がどの程度できたと思うか

- 活発にできた：1名 (2.6%)
- まあまあできた：35名 (92.1%)
- あまりできなかった：2名 (5.3%)
- 全くできなかった：該当者なし

## I-6【演習の実施方法について】

(この授業は、4日間の集中形式で、講義、実習、発表の3部から構成されている)

### I-6-1) こうした組合せは、授業を理解する上で有効である

- 強くそう思う：30名 (78.9%)
- あまりそう思わない：1名 (2.6%)
- まあまあそう思う：7名 (18.4%)
- 全く思わない：該当者なし

### I-6-2) 講義、実習、発表のうち、最も面白かったもの

- 講義：該当者なし
- 発表：8名 (21.1%)
- 実習：30名 (78.9%)

### I-6-3) 3泊4日の日数について

- 長すぎる：該当者なし
- 丁度良い：32名 (84.2%)
- 短すぎる：6名 (15.8%)

## I-7【参加費に関して】

### I-7-1) 自分の得たものを考えると参加費は妥当か

- 強くそう思う：27名 (71.1%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- まあまあそう思う：11名 (28.9%)
- 全く思わない：該当者なし

### I-7-2) 参加費(実費)から考えて、食事は満足できたか

- 強くそう思う：5名 (13.2%)
- あまりそう思わない：12名 (31.6%)
- まあまあそう思う：19名 (50.0%)
- 全く思わない：2名 (5.3%)

### I-7-3) 参加費(実費)から考えて、宿泊施設には満足できたか

- 強くそう思う：26名 (68.4%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- まあまあそう思う：12名 (31.6%)
- 全く思わない：該当者なし

### I-7-4) 参加費(実費)をもっと高くしても食事と宿泊施設を良くしてほしいか

- そう思う：7名 (18.4%)



### I-7-5) 参加費(実費)がどの程度までなら参加するか

- 8,000円～：2名
- 15,000円～：3名
- 10,000円～：2名
- 20,000円～：該当者なし
- そう思わない：31名 (81.6%)

## I-8【食農フィールド科学演習全体について】

### I-8-1) このフィールド科学演習の形式は通常の講義だけの授業よりも、物事を考える上で、有意義である

- 強くそう思う：25名 (65.8%)
- まあまあそう思う：13名 (34.2%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- 全く思わない：該当者なし

### I-8-2) この演習によって、フィールド科学の幅広さや面白さを知った

- 強くそう思う：30名 (78.9%)
- まあまあそう思う：8名 (21.1%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- 全く思わない：該当者なし

### I-8-3) この演習を受講して食べ物と農業の関係についてもっと知りたくなった

- 強くそう思う：24名 (63.2%)
- まあまあそう思う：14名 (36.8%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- 全く思わない：該当者なし

### I-8-4) この演習によって、食べ物と命の関連性について考えるようになった

- 強くそう思う：17名 (44.7%)
- まあまあそう思う：21名 (55.3%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- 全く思わない：該当者なし

### I-8-5) この演習によって、わが国の食料自給率について考えるようになった

- 強くそう思う：3名 (7.9%)
- まあまあそう思う：13名 (34.2%)
- あまりそう思わない：12名 (31.6%)
- 全く思わない：該当者なし

### I-8-6) この演習によって、行動力や積極性を高めることができた

- 強くそう思う：14名 (36.8%)
- まあまあそう思う：16名 (42.1%)
- あまりそう思わない：8名 (23.7%)
- 全く思わない：該当者なし

### I-8-7) この演習によって、これからの学習意欲が高まった

- 強くそう思う：25名 (65.8%)
- まあまあそう思う：11名 (28.9%)
- あまりそう思わない：2名 (5.3%)
- 全く思わない：該当者なし

### I-8-8) 他大学の学生と交流することによって、コミュニケーションスキルが高まった

- 強くそう思う：9名 (23.7%)
- まあまあそう思う：20名 (52.6%)
- あまりそう思わない：9名 (23.7%)
- 全く思わない：該当者なし

### I-8-9) グループ単位の実習によって、チームワークに対する意識が高まった

- 強くそう思う：23名 (60.5%)
- まあまあそう思う：15名 (39.5%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- 全く思わない：該当者なし

I-8-10) グループ単位の実習によって、リーダーシップをとる力が高まった

- 強くそう思う：3名 (7.9%)
- あまりそう思わない：11名 (28.9%)
- まあまあそう思う：14名 (36.8%)
- 全く思わない：該当者なし

I-8-11) 参加する前の期待度に比べて満足度はどうか

- 非常に満足した：29名 (76.3%)
- あまり満足できない：該当者なし
- まあまあ満足した：9名 (23.7%)
- 全く満足できない：該当者なし

I-8-12) 今回の演習を受講して後輩にも勧めたいと思ったか

- 強くそう思う：20名 (52.6%)
- あまりそう思わない：該当者なし
- まあまあそう思う：18名 (47.4%)
- 全く思わない：該当者なし

I-8-13) 本演習以外にも他大学の講義を受講できる機会をもっと増やして欲しいか

- 強くそう思う：15名 (39.5%)
- あまりそう思わない：1名 (2.6%)
- まあまあそう思う：22名 (57.9%)
- 全く思わない：該当者なし

I-8-14) 本演習で経験したことは将来の進路選択の参考になったか

- 強くそう思う：4名 (10.5%)
- あまりそう思わない：14名 (36.8%)
- まあまあそう思う：20名 (52.6%)
- 全く思わない：該当者なし

## II 授業に関する質問（この演習は、講義、実習、発表等から構成されている）

### II-1 【今回の講義に関する質問】

#### II-1-1) 最も面白いと感じた講義とその理由

- ウシと触れ合ってみよう！：20名（52.6%）
  - ・一番ウシと触れ合えたから。　・ウシの個性を知ることができたから。
  - ・ブラッシングをしてあげると気持ち良さそうにしているのがわかったから。
  - ・大型動物は苦手だったが可愛いと思えたから。
- ウシは何を食べているのかな？：該当者なし
- 毛糸はどのように作られるのかな？：2名（5.3%）
  - ・作業をするのが楽しかった。　・実際の羊毛を使って製造工程を学べたから。
- バターを作ってみよう！：5名（13.2%）
  - ・乳搾りも自分でしたから。　・子どもと一緒にできると思ったから。
  - ・初めて作ったから。　・皆でわいわいできたから。
- 牛乳を飲んでみよう！：5名（13.2%）
  - ・難しかったが全問正解できたから。　・いろいろな牛乳があることが知れたから。
  - ・当たっているかわくわくしたから。
- 農場の牛乳を使ってパンとシチューを作ってみよう！：6名（15.8%）
  - ・人と関わりながらできたから。　・他の班とも関われたから。
  - ・60人分の食事を作る大変さがわかったから。

#### II-1-2) 最も理解しにくかった講義とその理由

- ウシと触れ合ってみよう！：該当者なし
- ウシは何を食べているのかな？：2名（5.3%）
  - ・難しい用語があったから。　・他と比べて説明が多かった。
- 毛糸はどのように作られるのかな？：5名（13.2%）
  - ・作業を教えてもらえる人が少なかったから。　・あまり興味が湧かなかったから。
  - ・道具が少なくて全部できなかつたから。　・ヒツジに関われなかつたから。
- バターを作ってみよう！：1名（2.6%）
  - ・バターが少ししかできなかつたから。
- 牛乳を飲んでみよう！：3名（7.9%）
  - ・違いがわからなかつたから。　・牛乳が苦手だから。
- 農場の牛乳を使ってパンとシチューを作ってみよう！：8名（21.1%）
  - ・調理に必死でありあまり考えられなかつた。　・あまり得られるものが無かつた。
  - ・班の人数が多く暇だつた。　・楽しくなかつた。
  - ・サラダの担当だつたので、乳製品に関われなかつた。
- 無回答（特になし）：19名（50.0%）

## Ⅱ－２【今回の実習に関する質問】

### Ⅱ－２－１）最も面白いと感じた管理作業とその理由

- 乳搾り体験：35名（92.1%）
  - ・ウシに触れたから。　・普段、飲んでいるミルクが出てくるところを見られたから。
  - ・自分の手でミルクを出せたことが嬉しかった。　・やってみたいと思っていたから。
  - ・ミルクを出す前後で乳の張りが違うことを実感できたから。
- 乳牛へのエサやり：該当者なし
- 中小家畜へのエサやりと畜舎の掃除：3名（7.9%）
  - ・子ヤギが可愛かった。　・動物との距離が近く感じた。
- 肉牛へのエサやり：該当者なし

### Ⅱ－２－２）最も理解しにくかった管理作業とその理由

- 乳搾り体験：該当者なし
- 乳牛へのエサやり：1名（2.6%）
  - ・実際に食べるところを見ることができなかったから。
- 中小家畜へのエサやりと畜舎の掃除：5名（13.2%）
  - ・動物に触れなかったから。　・ニオイが強くて苦手だったから。
  - ・中小家畜についての説明があまりなかったから。
- 肉牛へのエサやり：7名（18.4%）
  - ・実際にエサやりはできなかったから。　・ただ餌をやるだけだったから。
  - ・ウシと触れ合う機会が少なかったから。　・知識がなくてわからないことが多かった。
- 無回答（特になし）：25名（65.8%）

## Ⅱ－３【今回の発表会および発表準備に関する質問】

### Ⅱ－３－１）発表のチームワークは上手くできたか

- 強くそう思う：25名（65.8%）
- あまりそう思わない：該当者なし
- まあまあそう思う：13名（34.2%）
- 全く思わない：該当者なし

### Ⅱ－３－２）他班の発表と比較して自分たちの発表は

- 上位に位置していた：10名（26.3%）
- 下位に位置していた：8名（21.1%）
- 中程度に位置していた 20名（52.6%）

### Ⅱ－３－３）発表のための基礎的な手法が身についたか

- 強くそう思う：6名（15.8%）
- あまりそう思わない：14名（36.8%）
- まあまあそう思う：18名（47.4%）
- 全く思わない：該当者なし

### Ⅱ－３－４）発表会をすることで、講義や実習の内容がより理解できた

- 強くそう思う：20名（52.6%）
- あまりそう思わない：該当者なし
- まあまあそう思う：18名（47.4%）
- 全く思わない：該当者なし

## その他 演習に関する感想

### 良かった点

- ・参加費が聞いていたよりも安かった。
- ・講義や体験をしながら学んで、発表することにより深く学べた。
- ・充実した内容の実習だった。
- ・とにかくいろいろな体験ができた。
- ・動物と触れ合えて良かった。
- ・発表で皆の意見が聞けた。
- ・待遇も良く、貴重なプログラムであると感じた。
- ・体験したことによって、将来、子ども達に自分の体験として話すことができると感じた。
- ・普段、考えない「食」や「命」、「幸せ」について考えられた。
- ・TA や先生がしっかりサポートしてくれたので授業に集中できた。
- ・教職員が質問に丁寧に答えてくれた。
- ・お菓子を準備してくれたので、頑張れた。
- ・食への関心が高まっている時に学食へ行って食べるものを選ぶのは楽しかった。

### 改善点

- ・実習の時間が詰まっていた大変だった。
- ・お風呂の時間が短かった。
- ・部屋にトイレや水道がほしかった。
- ・自由時間がほしかった。
- ・調理作業のメニューを変えた方が良いと思う。
- ・朝食も自分たちで作れば、食育についてもっと考えられると思う。
- ・課題のテーマが難しかったので事前に教えてほしい。